

【スピーチ】

『スピーチ って なに？』

スピーチは、たくさんの ^{ひと} 人の ^{まえ} 前で ^{はなし} 話 をすること です。 ^{けっこんしき} 結 婚 式 の

パーティーの ^{とき} 時 に する スピーチ ・ ^{せんきよ} 選 挙 の ^{りっこうほしや} 立 候 補 者 が ^{そと} 外 で する スピーチ ・ ^{かいしや} 会 社 で する ^{しごと} 仕 事 の スピーチ など、いろいろな スピーチ が あります。

^{がっこう} 学 校 や ^{にほんごきょうしつ} 日 本 語 教 室 など で たくさんの クラスメートの ^{まえ} 前 で する

^{じこしょうかい} 自 己 紹 介 も スピーチの ^{ひと} 一 つ です。

『^{じこしょうかい} 自 己 紹 介 スピーチ を しまししょう！』

[なにを ^{はな} 話 すか ^か 書 き まししょう]

* ^{さいしょ} 最 初 に ^{なまえ} 名 前、^{さいご} 最 後 は「^{ねが} よろしくお 願 い します」 が いい でしょう。

* ^す 好 き な ^{こと} こと や ^{しゅみ} 趣 味、^{ちよつと} ち っ と ^{わら} 笑 える ^{じぶん} 自 分 の ^{はなし} 話 を する と、^き 聞 く ^{ひと} 人 の

^{いんしょう} 印 象 に ^{のこ} 残 り ます。例 えば、「^た いちご が ^す 好 き だ ー す。いちご 狩 り に ^い 行 っ た ^{とき} 時、

^{ごじゅつこ} 5 0 個 も ^た 食 べ て ^{まわ} 周 り の ^{ひと} 人 に ^{わら} 笑 わ れ ま し た」とか、「^{だいす} パン が 大 好 き

だ ー す。お い し い ^{みせ} お 店 を ^{さが} 探 し て い ます。」だ ー す。 ^す パン が 好 き な ^{ひと} 人 の

^{いんしょう} 印 象 に ^{のこ} 残 り ます。ま た、お い し い ^{みせ} お 店 を ^{おし} 教 え て く れ て、^{いっしょ} 一 緒 に

^い 行 こ う と ^{さそ} 誘 わ れ る か も し れ ま せ ん。

はな かた
[話し方]

* 教室の後ろまで聞こえるように、大きい声で話しましょう。

くち おお ひら
口を大きく開くといいです。

* 話の始めを強く言うのも大切です。後に続く言葉も

おお
大きく なります。「はじめまして。」なら、最初の「は」を強くします。

はな ひと こえ や 手の うご きなどで、話す人の きもち や 伝えたい
ことが わかりやすく なります。

はな とき
[話す時]

* 前で両手を組むと良いです。後ろで手を組むと偉そうに見える
のでしないでください。両手を横に下ろし、ハンカチをどちらかの手に
にぎ
握ってもいいです。

* つま先を少し外側にむけて立つと、
リラックスして見えます。



* にこにこしながら話すと、見ている人は気持ちがいいです。

えがお はな
笑顔で話しましょう